

注 記

1. 連結を行った独立行政法人等の名称及び出資割合等

名称	資本金 (百万円)	出資額 (百万円)	出資割合 (%)	備考
(独) 年金・健康保険福祉施設 整理機構国民年金勘定	33,507	33,507	100.0%	平成17年10月1日 設立

2. 連結対象法人特有の会計処理の修正の内容

連結対象法人においては、企業会計原則に対して必要な修正をした上で、それぞれの特性を反映した財務諸表を作成している。

3. その他会計処理の重要な相違等

(1) 有形固定資産の減価償却方法

国においては、国有財産について定率法、物品については定額法を採用しているが、連結対象法人は定額法を採用している。

また、貸借対照表価額については、本会計年度末に価格改定が行われたため、価格改定後の国有財産台帳価格で計上している。

(2) 退職給付引当金の計上方法

連結対象法人の期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき退職給付引当金を計上している。

(3) たな卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による原価法によっている。

なお、当該年度末に保有する販売用不動産のうち、時価が著しく下落したものは、取得原価まで回復する見込みがあると認められるものを除き、帳簿価額を時価まで切り下げることにしている。また、不動産鑑定評価額が帳簿価額を下回る場合には、帳簿価額を不動産鑑定評価額まで切り下げることにしている。

(4) 消費税等の会計処理方法

消費税の会計処理は、国及び連結対象法人は、税込方式によっている。

4. 追加情報

(1) 各財務書類における表示科目の説明

<連結貸借対照表>

- ・「現金・預金」には、当該年度末における支払元受高たる現金と財政融資資金預託金との合計額を計上している。
- ・「運用寄託金」には、年金資金運用基金への寄託金の合計額を計上している。
- ・「たな卸資産」には、当該年度末における販売用不動産の残高を計上している。
- ・「未収金」には、当該年度末における当該年度分、過年度分の雑収入等の未収額を計上している。
- ・「他会計繰入未収金」には、積立金に対し一般会計等からの受入金として収納すべき未収額を計上している。
- ・「未収保険料」には、当該年度末における当該年度分、過年度分の保険料の未収額を計上している。
- ・「前払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構国民年金勘定における計上額を計上している。
- ・「貸倒引当金」には、未収金等の債権に係る回収不能見込額を計上している。

- ・「土地」には、国有財産台帳に記載されている土地の価格を計上している。
- ・「立木竹」には、国有財産台帳に記載されている立木竹の価格を計上している。
- ・「建物」には、国有財産台帳に記載されている建物の価格から、定率法による減価償却累計額相当額を控除した額を計上している。
- ・「工作物」には、国有財産台帳に記載されている工作物の価格から、定率法による減価償却累計額相当額を控除した額を計上している。
- ・「物品等」には、取得価額 50 万円以上の機械器具等の重要物品について、定額法による減価償却累計額相当額を控除した額を計上している。
- ・「無形固定資産」には、ソフトウェアに係る資産計上額を計上している。
- ・「出資金」には、年金積立金管理運用独立行政法人に対する出資額を計上している。
- ・「その他投資等」には、敷金・保証金に係る資産計上額を計上している。
- ・「未払金」には、当該年度末における国民年金給付費に係る 2・3 月分等の未払金を計上している。
- ・「未払費用」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構国民年金勘定における計上額を計上している。
- ・「保管金等」には、独立行政法人年金・健康保険福祉施設整理機構国民年金勘定における計上額を計上している。
- ・「賞与引当金」には、役職員に対して支給する賞与に備えるため、当該年度末に負担すべき支給見込み額を計上している。
- ・「公的年金預り金」には、現金・預金及び運用寄託金（いわゆる積立金）並びにその他将来の年金給付財源に充てるために保有している資産の合計額から、未払金を控除した額を計上している。
- ・「退職給付引当金」には、役職員の退職給付に備えるため、当該年度末における退職給付債務に基づき計上している。
- ・「その他の債務等」には、未払消費税額を計上している。

<業務費用計算書>

- ・「人件費」には、役職員に係る人件費を計上している。
- ・「賞与引当金繰入額」には、賞与支給見込額のうち、当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「退職給付引当金繰入額」には、役職員に係る退職手当に係る引当額のうち、当該年度に帰属する額を計上している。
- ・「国民年金給付費」には、国民年金給付のため支出した額を計上している。
- ・「基礎年金勘定への繰入」には、国民年金特別会計法第 4 条の規定により、基礎年金の給付等に要する費用に充てるため、基礎年金勘定に繰り入れた額を計上している。
- ・「業務勘定への繰入」には、国民年金の福祉施設及び業務取扱の費用等を業務勘定で経理するため業務勘定へ繰り入れる額を計上している。
- ・「その他の経費」には、賠償償還及び払戻金の経費を計上している。
- ・「減価償却費」には、建物、工作物等の償却資産に係る減価償却費を計上している。
- ・「貸倒引当金繰入額」には、債権の貸倒に伴う費用及び損失のうち当該年度の負担額を計上している。
- ・「出資金評価損」には、関連独立行政法人に対する出資金の評価損を計上している。
- ・「資産処分損益」には、たな卸資産、固定資産に係る処分損益を計上している。
- ・「支払利息」には、借入金に係る利息を計上している。

<資産・負債差額増減計算書>

- ・「前年度末資産・負債差額」には、前年度貸借対照表における資産・負債差額を計上している。